[広報] 鮫川村広報紙

さめがわ

10
2010 No. 678
平成22年10月１日発行



■特集
平成21年度決算報告

■ほっとニュース
初秋の里山の自然を満喫
むし歯のない子 ほか

[表紙写真]
生命の誕生について学ぶ鮫川中１年生（思春期ふれあい体験学習）
／９月８日

お知らせします 村の家計簿

平成21年度決算報告

村の平成21年度の決算がまとまり、９月下旬に行われた村議会定例会で認定されました。

村では、厳しい財政状況の中、第３次鮫川村振興計画に基づき、「まめな暮らしを生かした村づくり」を基本理念に、４つの基本施策を展開する事業を進めてきました。

これらの基本施策を盛り込んだ平成21年度の歳出（支出）決算額は、一般会計が34億3,166万5千円、特別会計が12億4,925万3千円で、全会計合わせて46億8,091万8千円となりました。

今月は、平成21年度決算のあらましをお知らせします。



村敬老会（９月18日）

一般会計

平成二十一年度の一般会計決算額は、歳入（収入）総額が三十八億三千四百九万二千円、歳出（支出）総額が三十四億三千百六十六万五千円で、歳入歳出差引額が四億二百四十二万七千円の黒字となりました。

【歳入】

歳入は、前年度と比較すると六億千七百十三万九千円（一九・二％）の増加となりました。

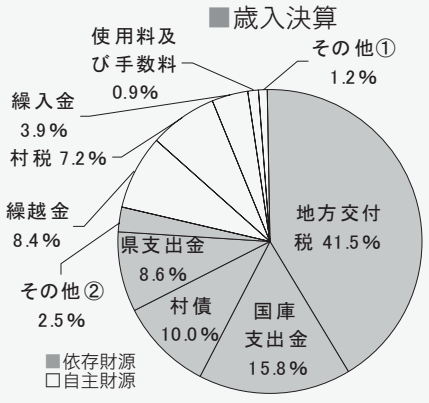
歳入は、その性質から「依存財源（国や県から入ってくるお金）」と「自主財源（村が自分の手で確保できるお金）」に分けられます。

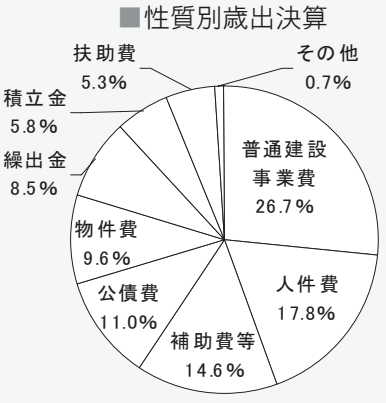
依存財源で大半を占めるのは、地方公共団体間の税財源の格差を解消し、行政サービスを平等に提供するための財源として交付される「地方交付税」で、前年とほぼ同額の十五億八千九百三十三万五千円となりました。また、大きな事業を行う場合には、国や県から補助金をもらいますが、県支出金は、前年度に比べ五千五十一万円（一八・〇％）増の三億三千四十八万円となり、国庫支出金は、前年度に比べ二億千九百三十二万七千円（五六・六％）増の六億六百五十三万八千円が村に交付されました。

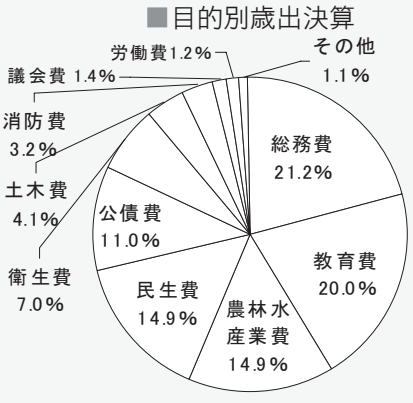
県支出金の増は、失業した方などの雇用機会を作るために、県が造成した基金を活用した事業などを実施したことによるもので、国庫支出金の増は、国の経済危機対策として予算化された各種交付金を活用した事業を実施したことによります。

さらに、「村債（村が事業を行うために借り入れたお金）」は前年度に比べ一億二千百九十万円増の三億八千二百五十万円となりました。

● 一般会計歳入歳出決算状況 ●







全会計合わせて歳入総額51億円、歳出総額46億円

【歳入】対前年度比５億5,135万円（12.0％）増　【歳出】対前年度比４億6,622万１千円（11.1％）増

次に、自主財源では、平成二十年度からの繰越金が最も多く、前年度に比べ二億六千二百七十万円(四三七・七%)増の三億二千二百七十一万四千円となりました。これは、平成二十年度事業のうち、小・中学校の耐震補強改修事業や定額給付金給付事業、定住促進住宅建設事業などが平成二十一年度に繰り越して実施されたことによるものです。

続いて、みなさんに納めていただいた「村税(村民税・固定資産税・軽自動車税・村たばこ税・入湯税)」となり、前年度に比べ千三百二十四万四千円(四・六%)減の二億七千四百万五千円となりました。

【歳出】

歳出は、前年度に比べ全体で五億三千七百四十二万五千円(一八・六%)の増となりました。

目的別では、総務費が七億二千七百九十六万七千円(支出全体の二一・二%)でトップとなり、次いで教育費の六億八千七百二十二万七千円(同二〇・〇%)、農林水産業費の五億千百八十七万三千円(同一四・九%)と続きます。

性質別では、普通建設事業費が九億千五百三十五万五千円(支出全体の二六・七%)でトップとなり、人件費の六億千二百二万二千円(同一七・八%)、補助費等の五億三十七万四千円(同一四・六%)と続きます。

平成二十一年度に行った主な事業の内容については、四・五ページをご覧ください。

特別会計

特別会計とは、特定の事業を特定の収入で行うために、予算を分けて独立して設けた会計をいい、村には十の会計があります。

平成二十一年度の特別会計決算額の総額は、歳入が十三億千三百万四千円で、前年度に比べ六千五百七十八万九千円(四・八%)の減となり、歳出は十二億四千九百二十五万三千円で、前年度に比べ七千百二十万四千円(五・四%)の減となりました。

■会計別決算の状況

会計別		歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計		38億3,409万2千円	34億3,166万5千円	4億242万7千円
特別会計		13億1,300万4千円	12億4,925万3千円	6,375万1千円
国民健康保険	事業勘定	5億4,317万6千円	5億1,270万円	3,047万6千円
	直診勘定	9,938万9千円	9,237万4千円	701万5千円
老人保健		161万2千円	145万2千円	16万円
簡易水道事業		8,202万8千円	7,959万3千円	243万5千円
村営バス事業		1,278万6千円	1,053万8千円	224万8千円
集落排水事業		3,163万6千円	2,938万6千円	225万円
介護保険		3億5,928万3千円	3億4,455万9千円	1,472万4千円
交流施設		1,745万2千円	1,476万1千円	269万1千円
学校給食センター		1億3,263万3千円	1億3,094万2千円	169万1千円
後期高齢者医療		3,300万9千円	3,294万8千円	6万1千円
決算総額		51億4,709万6千円	46億8,091万8千円	4億6,617万8千円

■一般会計歳入決算の状況

区分		決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
自主財源		8億2,867万4千円	21.6	2億3,373万5千円	39.3
	繰越金	3億2,271万4千円	8.4	2億6,270万円	437.7
	村税	2億7,400万5千円	7.2	△1,324万4千円	△4.6
	繰入金	1億5,107万8千円	3.9	71万円	0.5
	使用料及び手数料	3,460万4千円	0.9	47万9千円	1.4
	その他①	4,627万3千円	1.2	△1,691万円	△26.8
依存財源		30億541万8千円	78.4	3億8,340万4千円	14.6
	地方交付税	15億8,933万5千円	41.5	△6千円	0.0
	国庫支出金	6億653万8千円	15.8	2億1,932万7千円	56.6
	村債	3億8,250万円	10.0	1億2,190万円	46.8
	県支出金	3億3,048万円	8.6	5,051万円	18.0
	その他②	9,656万5千円	2.5	△832万7千円	△7.9
計		38億3,409万2千円	100.0	6億1,713万9千円	19.2

※その他①=諸収入、財産収入、寄附金、分担金及び負担金/その他②=地方譲与税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、利子割交付金、交通安全対策交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金

■一般会計目的別歳出決算の状況

区分	決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
総務費	7億2,796万7千円	21.2	1億422万4千円	16.7
教育費	6億8,722万7千円	20.0	4億8,002万9千円	231.7
農林水産業費	5億1,187万3千円	14.9	7,173万9千円	16.3
民生費	5億1,046万4千円	14.9	△1億2,630万5千円	△19.8
公債費	3億7,600万5千円	11.0	△904万9千円	△2.4
衛生費	2億3,940万4千円	7.0	727万1千円	3.1
土木費	1億4,043万2千円	4.1	△3,104万4千円	△18.1
消防費	1億1,014万2千円	3.2	135万7千円	1.2
議会費	4,692万7千円	1.4	△72万3千円	△1.5
労働費	4,278万1千円	1.2	3,905万2千円	1,047.3
その他	3,844万3千円	1.1	87万4千円	2.3
計	34億3,166万5千円	100.0	5億3,742万5千円	18.6

※その他=商工費、災害復旧費

■一般会計性質別歳出決算の状況

区分	決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
普通建設事業費	9億1,535万5千円	26.7	4億521万9千円	79.4
人件費	6億1,202万2千円	17.8	△5,072万4千円	△7.7
補助費等	5億37万4千円	14.6	1億846万1千円	27.7
公債費	3億7,600万5千円	11.0	△9,050万円	△2.4
物件費	3億2,904万5千円	9.6	6,180万9千円	23.1
繰出金	2億9,264万5千円	8.5	1,099万6千円	3.9
積立金	2億14万9千円	5.8	△206万9千円	△1.0
扶助費	1億8,286万3千円	5.3	2,081万2千円	12.8
その他	2,320万7千円	0.7	△802万9千円	△24.0
計	34億3,166万5千円	100.0	5億3,742万5千円	18.6

※その他=維持補修費、投資及び出資金・貸付金、災害復旧事業費

平成21年度決算報告

主な事業概要①

＜農村の再生ビジョン＞

独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現

【環境と健康を食べる】

- ●農産物加工・直売所事業のために（施設管理、改修工事、敷地購入など） 1，983万円
- ●大豆による元気づくり事業に（大豆栽培・振興事業、特産品開発、アイディア料理コンテスト、食育推進など） 1，043万円
- ●米製粉機購入 283万円

【農村の景観と文化を生かす】

- ●舘山公園整備事業のために（支障木整理、用地買収、基金への積立など） 3，650万円
- ●中山間地域直接支払交付金として 1億2，276万円
- ●都市との交流事業、交流施設の運営のために 1，215万円

【その他】

- ●公共土木施設、農林水産業施設災害復旧のために（21年発生災…河川２か所、農地など３か所） 687万円

主な事業概要②

＜農村の環境ビジョン＞

自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現

【道路網・道路環境の整備】

- ●林道整備・治山事業のために（整備６路線、維持補修11路線／治山事業３地区） 1億35万円
- ●道路維持補修のために（国県道除草、除雪、立木補償など） 2，269万円
- ●村道改良のために（３路線） 3，502万円
- ●県営農道整備事業負担金として（東野中部地区農免農道など） 719万円

【水を大切にし、環境に配慮した排水の処理】

- ●合併処理浄化槽設置費補助のために（11基） 654万円
- ●集落排水事業のために（集落排水事業特別会計繰出金） 2，190万円

【その他】

- ●東白衛生組合運営費負担金として 7，227万円



水口定住促進住宅



宿ノ入分譲地



耐震改修された鮫川小学校

村民１人当たりに使われるお金は**882，153円**（135，989円増）です。

平成21年度一般会計歳出決算額÷平成22年３月31日現在の人口4，174人で計算。
【（ ）内は対前年比。平成20年度は平成21年３月31日現在の人口4，218人で計算。】

総務費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金	174，405円（26，529円）
教育費	学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金	164，645円（115，523円）
農林水産業費	農林業の振興や農林道の整備などのためのお金	122，634円（18，287円）
民生費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金	122，296円（△28，669円）
公債費	地方債（村の借入金）を返済するためのお金	90，083円（△1，205円）
衛生費	保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金	57，356円（2，322円）
土木費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金	33，645円（△7，008円）
消防費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	26，388円（597円）
議会費	村議会運営のためのお金	11，243円（△54円）
その他	商工業の振興、失業対策事業、災害復旧などのためのお金	19，459円（9，669円）

村のお金の使いみち

平成21年度はこんな仕事を行いました。

主な事業概要④

＜農村の人づくりと産業ビジョン＞

地域から世界を見ることができる人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現

【学校教育、生涯学習の充実】

●鮫川小学校校舎・体育館の耐震改修および青生野小学校の耐震診断などに　1億3,643万円
●鮫川中学校校舎・体育館の耐震改修のために　3億845万円
●スクールバス運行のために（スクールバス1台購入、小学校2台・中学校4台の運行委託）　1,891万円
●学校給食センター運営のために（学校給食センター特別会計繰出金など）　3,107万円
●TV会議システムによる交流授業のために　105万円
●公民館整備のために（アスベスト除去、耐震診断など）　2,047万円
●体育施設（トレセン、青少年広場など）の管理運営に　1,970万円

【安心安全、顔の見える農業の振興】

●水田作付条件整備事業（暗渠排水12件）　91万円
●肉用牛生産振興事業に（市場運搬経費、ヘルパー経費補助）　130万円
●優良牛整備増殖事業に（優良和牛基礎雌牛導入補助）　59万円
●豊かな土づくりセンター整備のために（用地買収、バイオディーゼル燃料製造機購入など）　4,865万円

【ふるさとの森を守り育てる】

●林業活性化（松くい虫防除事業など）のために　744万円
●緑の文化財保全のために　139万円

【商工業の振興、雇用機会の確保】

●商工業振興事業のために（商工会補助）　339万円
●経済対策による雇用の創出・就業機会の提供のために　4,267万円

【村の特徴を活かした観光の振興】

●高原の鮫川うまいもの祭りのために　180万円
●鹿角平観光牧場運営、施設修繕のために（運営委託、天文台・管理棟修繕など）　602万円

【その他】

●国土調査のために　3,412万円
●議会運営のために　4,693万円
●村の借入金返済のために　3億7,600万円
●地方振興費（各行政区への補助金）　250万円
●区長・副区長・行政連絡員報酬として　1,051万円
●定額給付金事業のために　7,160万円

主な事業概要③

＜農村の暮らしビジョン＞

みんなが安心して生活できる村の実現

【安心生活ができる公共交通づくり】

●生活バス路線運行のために（福島交通バス運行補助金および村営バス特別会計繰出金）　1,234万円

【多様な暮らしの工夫】

●携帯電話通話地域拡大のために（戸草、石井草、福原地区）　6,164万円
●分譲住宅地造成のために　1,313万円
●水口定住促進住宅整備（1棟3戸）、移住交流促進用土地建物購入のために　4,710万円

【火災と災害への備え】

●小型動力ポンプ付積載車などの更新のために　484万円
●白河地方広域圏常備消防費負担金　7,462万円
●高齢者などの住宅への火災警報器設置のために　40万円

【安心生活ができる保険・医療・福祉の充実】

●住民健康診査のために（各種がん検診含む）　1,154万円
●後期高齢者医療保険運営のために（県後期高齢者医療広域連合負担金など）　6,292万円
●介護保険運営のために（介護保険特別会計繰出金など）　6,724万円
●新型インフルエンザ予防接種のために　92万円
●診療所の運営のために（直診会計繰出金）　1,300万円

【安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実】

●高齢者総合福祉センター（ひだまり荘）運営、高齢者向け優良賃貸住宅施設管理のために　1,149万円
●さぎり荘運営、改築のために　1,628万円
●高齢者生活支援事業のために（緊急通報システム借料、紙おむつ給付、住宅改修など）　996万円

【子育て支援体制づくり】

●保育園・こどもセンター運営のために　1億1,297万円
●乳幼児医療費助成のために　1,251万円
●妊婦一般健康診査のために　216万円
●妊産婦医療費助成のために　969万円
●幼稚園運営費として　3,126万円
●児童手当のために　3,111万円

【障害者の支援体制づくり】

●障害者自立支援給付のために　6,436万円
●重度心身障害者医療費などのために　2,156万円

平成21年度決算報告

平成21年度決算
財政健全化判断比率
資金不足比率を
お知らせします

地方公共団体の財政健全化に関する比率を公表し、財政健全化に役立てることを目的に、平成19年6月に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、新しい財政指標の公表が平成19年度決算から義務付けられています。

この法律に基づき、地方公共団体は、毎年度4つの健全化判断比率（①実質赤字比率／②連結実質赤字比率／③実質公債費比率／④将来負担比率）および簡易水道や集落排水などの公営企業ごとの資金不足比率について、村監査委員の審査を受け、議会に報告し公表しなければならないとされています。

本村の財政指標は、次のとおりとなりましたのでお知らせします。

財政健全化判断比率

①実質赤字比率

平成21年度における決算では、該当となる会計の収支が前年度と同様黒字であったため、実質赤字比率は生じませんでした。

②連結実質赤字比率

平成21年度における決算では、全会計を合計した収支が前年度同様黒字であったので、連結実質赤字比率は生じませんでした。

③実質公債費比率

平成21年度の実質公債費比率は11・1％となり、前年度の値（12・0％）より0・9％改善されました。

④将来負担比率

平成21年度の将来負担比率は36・2％（前年度33・8％）となり、法律に定める早期健全化基準の350％の範囲内の結果となりました。

資金不足比率

◆簡易水道事業特別会計

簡易水道事業は、収支が黒字であったため、資金不足比率は生じませんでした。

◆集落排水事業特別会計

集落排水事業は、収支が黒字であったため、資金不足比率は生じませんでした。

●財政健全化判断比率

指　標	鮫川村の指標	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	15.0％	20.0％
連結実質赤字比率	－	20.0％	40.0％
実質公債費比率	11.1％	25.0％	35.0％
将来負担比率	36.2％	350.0％	

●資金不足比率

会　計　名	鮫川村の指標	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	－	20.0％
集落排水事業特別会計	－	20.0％

●指標の説明

実質赤字比率	一般会計などの赤字の程度を表したもので、財政運営の深刻度を示すもの
連結実質赤字比率	全ての会計を合算し、村全体としての赤字の程度を示すもの
実質公債費比率	その年度の借入金などの返済の大きさを表したもので、単年度の財政負担を示すもの
将来負担比率	借入金の残高や将来支払が見込まれる負債分の大きさを表したもので、将来に残された負担を示すもの
資金不足比率	公営企業会計の資金不足の程度を表したもので、経営状況を示すもの

第19回福島県知事選挙

投票日は10月31日(日)です

投票時間●午前7時～午後7時

●問い合わせ　村選挙管理委員会事務局☎49-3111

任期満了による福島県知事選挙は、10月31日(日)に投票が行われます。

私たちの「声」を県政に反映させる大切な選挙です。棄権しないで投票しましょう。

投票できる人

①平成2年11月1日までに生まれた人

②平成22年7月13日までに転入した人で選挙人名簿に登録されている人

投票所の変更

鮫川投票所は、村保健センターになりますので、間違えないようお願いします。

期日前投票

次の要件で、投票日に投票所に行けない方または行けないと見込まれる方は、投票日前に投票ができます。

①投票日当日に仕事や冠婚葬祭などで投票に行けないとき

②レジャーや買い物などの私用で投票日に投票区にいないとき

③投票日当日に出産、手術などにより、歩行困難であると見込まれるとき

④引越しにより、他の市町村に住んでいると見込まれるとき

期間・時間

10月15日(金)～30日(土)

午前8時30分～午後8時

期日前投票所

村役場村民ホール

(正面玄関からお入りください)

※足の不自由な方で、車いすなどを利用する方は、期日前投票所での投票をお勧めします。

村診療所送迎バスをご利用ください

期日前投票所には村診療所で行っている送迎バスを利用することも可能です。

運行日

▼火曜日(富田、西野、西山方面)

▼水曜日(中野、東石方面)

▼木曜日(青生野方面)

送迎バスを利用する場合は、必ず村診療所☎49-2028に電話で予約をしてください。

日本脳炎予防接種のお知らせ

日本脳炎予防接種は、平成22年4月1日以降に3歳になるお子さんを対象に積極的に接種を進めていますが、平成22年8月27日付けの予防接種実施規則の一部改正により、平成17年から接種の差し控えとなっていた方が新しいワクチンによる接種ができるようになりました。

改正内容

①第2期(9歳～13歳未満)の方は、第2期の対象年齢の期間内に、第1期の接種ができるようになりました。

②平成22年3月31日までに第1期(計3回)接種が完了していない方は、第1期および第2期の対象年齢の期間内に第1期の残りの回数が接種できるようになりました。

③平成22年3月31日までに、まったく受けていない方は第1期の接種ができるようになりました。

■標準的な日本脳炎予防接種の受け方

区分	対象者	接種間隔		標準的な年齢
第1期	生後6か月から90か月未満	初回	2回(6日から28日あけて接種)	3歳
		追加	1回(初回接種から概ね1年後に接種)	4歳
第2期	9歳以上13歳未満	1回		9歳

※対象年齢以外の接種はついては、接種料金が全額自己負担になります。

※今年度3歳になるお子さん以外については、まだ積極的に接種をお勧めしていないため、予診票は配付していません。予防接種を希望する方は役場住民福祉課健康係で予診票の交付を受けてください。

●問い合わせ　村住民福祉課健康係☎49-3112



この記事は
わたしたちが作りました

学習の場は教室だけじゃない

鮫川中学生職場体験学習

九月八日、九日の二日間、鮫川中学校二、三年生七十七人が鮫川村役場や石川町の八幡屋、塙町の塙厚生病院など十八事業所で職場体験を行いました。

職場体験は、企業や職場を訪問し、見学や体験することで職場に対する理解を深め、今後の進路学習に役立てることを目的に行われました。

それぞれの仕事を体験した中学生は、学校の授業では得ることのできない多くのことを学び、貴重な体験をしました。


①


②


③

中学生職場体験：広報編


撮影する二人

①事務のお手伝い
（役場地域整備課）
②お兄ちゃん遊ぼう
（こどもセンター）
③ありがとうございました
（手・まめ・館）
④がんばれ！
（こどもセンター）
⑤お年寄りと一緒に
筋力づくり運動
（保健センター）
⑥紙芝居の読み聞かせ
（ひだまり荘）
⑦愛情込めて作ります
（手・まめ・館）


④




⑥


⑤

●インタビュー 広報紙づくりを体験


小嶋明恵さん
（鮫川中３年）

今回、役場へ職場体験に行き、写真を撮ったり、記事を書いたりとすごく忙しい仕事だということが分りました。でも、その分とてもやりがいがある仕事でとても楽しかったです。今回の経験を活かし、進路学習に役立てたいと思います。


樋口早紀さん
（鮫川中３年）

役場へ職場体験に行き、写真を撮ることから記事の配置までやらせていただき、とても楽しかったです。毎月なにげなく読んでいる広報ですが、一から作るのは大変なことがよく分かり、いい経験をすることができました。本当にありがとうございました。

村民保養施設の建設工事が始まりました


くわ入れをする大樂村長

村民保養施設の起工式は九月十三日、赤坂東野字広畑地内の建設地で行われました。

起工式には村、村議会議員、行政区長、工事関係者など約四十人が出席。神事で大樂村長、工事施行業者らがくわ入れをし、玉ぐしをささげて工事の安全と早期完成を祈願しました。

新しい村民保養施設は、平屋建てで延べ床面積が七百八十七・八二平方メートル。概算事業費は、二億九千三百七十九万円で、男女別の浴場とサウナ、大広間と個室五室、軽食ラウンジを完備。また給湯ボイラーの燃料は、村バイオマスヴィレッジ構想に基づいた森林資源の有効活用の一環として、薪(まき)ボイラーを導入。来年三月の完成を目指しています。


完成イメージ図

地域医療の現場を体験

地域住民と医学生らが交流


健康状態をチェックする医学生

地域医療体験研修は八月二十七日から二十九日まで、東白川郡内で行われ、医学生が地域医療の現場を体験しました。

地域住民との健康相談などを通じて、医学生に地域医療の大切さや地域の現状を知ってもらおうと県南保健福祉事務所が県南地方で始めて実施しました。福島県立医科大学などの医学生八人が参加。初日は、塙厚生病院、村国民健康保険診療所を視察したあと、医師と地域医療の現状と課題について懇談しました。

二日目は、富田区集落センターで高齢者を対象に健康教室を実施。血圧測定や問診などで健康状態をチェックしアドバイスを行いました。

三日目の研究発表では、健康相談に訪れた高齢者二十九人の通院先や移動手段、所要時間などをまとめ、通院の負担や地域医療体制を確保するために「健康状態を相談しやすい環境をつくる」「かかりつけ医を持つ」「医師を増やす」ことなどが報告されました。

平成22年度村敬老会
790人の長寿を祝う

平成二十二年度鮫川村敬老会は九月十八日、村農業者トレーニングセンターで開かれました。

今年は満七十五歳以上の七百九十人(男性・三百三人、女性・四百八十七人)を招待。最高齢は芳賀輔宗さん(江竜田)の満百二歳、次いで石井ウメノさん(中沢)の百一歳となっています。

敬老会では、大樂村長が「幾多の困難を乗り越えて、村づくりにご活躍されたみなさんに敬意と感謝を申し上げます。健康に留意して長生きをしてください」とあいさつ。米寿、八十歳到達者、金婚夫婦に記念品が贈られたあと、前田村議会議長らが祝辞を述べました。また、鮫川中三年の芳賀亜沙美さん(江竜田)と青生野小四年の棚井駿介くん(青生野)、鮫川小六年の宗田真也くん(宿ノ入)が高齢者に感謝する作文を朗読し、長寿を祝いました。

続いて、アトラクションに入り、ふる里文化芸能クラブや各地区の高齢者支援団体による踊りや劇が披露され、楽しいひとときを過ごしました。

写真：上…アトラクションでは、賑やかに劇などが披露されました／下…記念品の贈呈を受ける参加者





長寿者番付

(平成22年９月30日現在・敬称略)

順位	氏　名	満年齢	順位	氏　名	満年齢
1	芳賀　輔宗	102	27	円谷　政男	92
2	石井　ウメノ	101	28	生田目幸次郎	92
3	関根　ミツ	100	29	蛭田　覚	91
4	湯坐　ハツ	97	30	関根　マツミ	91
5	関根　スヱ	96	31	松本　啓	91
6	松本　トメ	96	32	関根　トミエ	91
7	棚井　イツ	96	33	松本　一郎	91
8	佐藤　キクイ	96	34	藤田　ハマ	91
9	矢吹　テル	96	35	芳賀　高	90
10	佐藤　キク	95	36	岡部　初男	90
11	赤坂　ツ子	95	37	棚井　イノ	90
12	森　キクヨ	95	38	鈴木　ムツ	90
13	宗田　ユキ	94	39	藤田　富久代	90
14	藤田　卓三	94	40	橋本　イン	90
15	星　弘	94	41	中川西　茂	90
16	鈴木　ミサオ	94	42	芳賀　トミキ	90
17	関根　廣美	94	43	岡部　セン	90
18	湯坐　フチイ	94	44	矢吹　邦廣	90
19	青戸　テル	94	45	菊地　留吉	90
20	鷺野谷　満	93	46	前田　テル	90
21	本多　清一	93	47	佐藤　ヤス	90
22	矢吹　勝藏	93	48	蛭田　セキ	90
23	高坂　ミチ	93	49	田子　正美	90
24	溝井　フミ	93	50	大崎　サツ	90
25	松本　亨	92	51	須藤　弘美	90
26	有賀　直吉	92			

1 NEWS 初秋の里山の自然を満喫
大妻女子大学の西成ゼミが村内で合宿

村との交流を行っている大妻女子大学(東京都千代田区)の西成ゼミ合宿は、九月六日から八日までの三日間、村交流施設「ほっとはうす・さめがわ」を拠点に村内各地で行われました。

今回の合宿には、大妻女子大学家政学部ライフデザイン学科の学生など十二人が参加。初日は、齋須寛一さん(字新宿)の案内で朝日山登山に挑戦。山野草や雑木林を観察しながら登山を楽しみました。

二日目は、菅生の郷(字鍬木田)で野菜の収穫や炭窯ピザ焼きを体験したあと、村保健センターで青戸ケイ子さん(字前沼)、円谷八重子さん(字中沢)の指導を受けながらシソジュースづくりに挑戦しました。

三日目は、「ほっとはうす・さめがわ」でそば打ちや江竜田の滝を散策するなど、学生たちは初秋の里山の自然を満喫していました。


そば打ちを体験する学生（撮影：職場体験で小嶋明恵）

2 NEWS むし歯のない子は6人
8月31日実施の3歳児健診

八月三十一日に村保健センターで実施した三歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、受診児八人中六人でした（写真）。

次回の三歳児健診は、十一月三十日(火)の予定です。


小串（おぐし）　花音（かのん）ちゃん

①赤坂中野字岫長／②母・直美さん／③これからも歯みがきをがんばりましょう！


鈴木（すずき）　海晴（かいせい）くん

①赤坂中野字東前田／②父・晴之さん、母・純子さん／③甘い食べ物や飲み物を摂らないで、歯みがきもがんばりました。


関根（せきね）　瑞基（みずき）くん

①西山字水口／②父・幸治さん、母・朋子さん／③ママと一緒に毎日仕上げみがきがんばりました。


北條（ほうじょう）　煌大（こうだい）くん

①赤坂西野字岫長／②父・裕幸さん、母・勝代さん／③歯みがきした後の飲み物に気をつけました。


本郷（ほんごう）　芽生（めい）ちゃん

①赤坂東野字戸草／②父・勇喜さん、母・あゆみさん／③毎日の歯みがきがんばりました。これからもキレイな歯でいたいです。


中川西陽來（なかがわさい はるく）ちゃん

①石井草字森ノ前／②父・幸雄さん、母・幸枝さん／③毎日大きく口を開けて、仕上げみがきがんばりました。

①住所
②保護者
③むし歯にならないためにがんばったこと

3 NEWS
鮫川たんぽぽの家で初の感謝祭
ドレッシングやジャムを販売


多くの来場者で賑わった「までいに家」の出張営業

社会福祉法人鮫川福祉会「鮫川たんぽぽの家（白岩八重子施設長）」は九月十一日、同施設で初の感謝祭を開催しました。

鮫川福祉会後援会の主催。会場では、ふくしま特産品コンクール食品部門で大賞を受賞したドレッシングの販売や大正琴、歌、ダンスが披露され、感謝祭を盛り上げました。また、白河市の「うどんレストランまでいに家」も出張営業し、多くの来場者でにぎわいました。

4 NEWS
事故のない明るい地域に
交通安全鼓笛パレード


交通安全パレードで演奏する児童たち

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十四日、村交通安全対策協議会と交通安全協会鮫川支部共催の「交通安全鼓笛パレード」が行われました。

村内の交通関係団体のメンバーらが参加し、横断幕を先頭に青生野小と鮫川小児童鼓笛隊の演奏に合わせて、赤坂東野字広畑地内（国道三四九号鮫川バイパス）から鮫川小校庭までの区間を行進。沿道の村民に交通安全を呼びかけました。

5 NEWS
地域おこしについて意見交換
東京経済大学礒野ゼミの学生


地域おこしについて意見が交わされました

東京経済大学の礒野ゼミ合宿は九月八日から十日までの三日間、村内で行われました。

同大学の礒野弥生教授のゼミ学生二十一人が参加。「まめで達者な村づくり」事業に理解を深めたあと、村の若者を代表して、村商工会青年部の須藤重晴部長と関根巨樹副部長、村農林課の石井洋平主任主事の三人が地域おこしについて学生と意見を交わしました。また合宿では、間伐や草刈り作業、鮫川伝統の紙すきを体験。江竜田の滝や鹿角平観光牧場なども散策しました。

6 NEWS
上位目指して力一つに
ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式


決意表明をする坂本さん

十一月二十一日に開催される第二十二回市町村対抗県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）の鮫川村チーム結団式は九月十三日、村農業者トレーニングセンターで行われました。

式には、選手や実行委員など七十人が出席。水野博和委員長のあいさつのあと、大樂村長、前田村議会議長が祝辞を述べました。選手を代表して坂本翔大さん（字岩野草）が「チーム一丸となって上位を目指します」と決意を表明しました。

みんなのページ

江田　夏美さん
N a t s u m i　E D A

えだ・なつみ　●昭和59年７月生まれ。赤坂西野字荻ノ沢在住。趣味…買い物、旅行。日課…子どもと砂遊び。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑭⑦

子どもと感じる鮫川村

私は鮫川村で生まれ、村内に嫁ぎ、二十六年間過ごしてきました。学生時代は、店も少なく、移動手段も少ない不便な村に不満も多く、早く村を出たいと思っていました。

でも、村で育った私には、便利な都会より、いつも緑が見えるこの場所が合っているんだなと感じるようになりました。

私には、娘が一人と、今お腹に赤ちゃんがいますが、そう感じるのも、この子たちがいるからだと思います。

都会の賑やかな所で暮らすのも素敵ですが、子どもたちと一緒に山に行って虫をとったり、川に行って魚を見たり、畑に行って作物をとったり…。村でしか出来ないことがたくさんあります。村だからこそ自然を満喫し、のびのびと過ごせるのだと思います。

私は、子どもと手を繋いで散歩して、触れ合えるこの時間がすごく幸せです。

娘にも、これから生まれてくる赤ちゃんにも、この鮫川村で元気にのびのびと育って欲しいです。

■

次は、近藤留美子さん（渡瀬字田尻）にバトンタッチ！

中処理センター室」を設置し、宮城県、山形県および福島県内の28税務署における納付指導事務のうち、納付照会ハガキの発送や納付照会ハガキの未回答者の一部に対する電話照会について、集中処理を実施します。／問い合わせ…仙台国税局源泉所得税事務集中処理センター室☎0570-05-9012

●石川養護学校「石養まつり」開催
日時…10月30日（土）午前９時30分～午後１時35分／場所…福島県立石川養護学校（石川町猫啼）／内容…ステージ発表や作品の展示、作業学習で製作した和紙製品や木工製品の販売など／詳細・問い合わせ…石養まつり実行委員会☎0247-26-5544

●新規高卒者就職面接会（白河会場）開催　企業と来春卒業予定の高校生を対象に就職面接会を開催します。人材を求める企業と就職を希望する高校生が一堂に会し、直接対話できる絶好の機会です。／日時…11月２日（火）午後１時～受付開始／場所…ホテルサンルート白河（ＪＲ新白河駅前）／参加申込…所定の申込用紙に必要事項を記入し、ＦＡＸまたは郵送でハローワーク白河へ申し込んでください。／申し込み・問い合わせ…ハローワーク白河〒961-0074 白河市郭内1-136☎0248-24-1256

●第６回こころんまつり開催　日時…10月17日（日）午前10時～午後３時／場所…泉崎村保健福祉総合センター（泉崎村）／内容…利用者による発表や作品紹介、焼きそばやコロッケなどの模擬店、コンサート／問い合わせ…こころんまつり実行委員会☎0248-54-1115

広報 文芸

かんなづき 神無月

俳句

友情の葬列続きおにやんま　中井　恒峯
新盆を迎えし妣の甦る　斎須　信子
酒蔵の頒布案内秋暑し　山本　恵子
現われよ秋の主役のいわし雲　北條 素人坂
台風を予知せしか雲巣をたぐる　前田　縫子
またも来て狂い暴れるはた神　黒田　寿香
この夏も語り継がれし敗戦忌　松本　精一
道路迄延びし南瓜の蔓戻す　鈴木　米子
蝉の声すでに孫ひこ二十人　小松　ハル工
幾度か死線越えしも祖国愛　蛭田　浩市
日本列島撓めんとてかこの暑さ　山本　五十鈴

短歌

高等小一年に妹生まれたり子守の好きなわれのアイドル　坂本　雪絵
ケロケロと離れて見ている田の蛙慣れぬ手付きの田植えの子らを　前田　初
一ミリに足らぬ黒種が成長のキャベツずしりと両手に重き　鈴木 イミ子
金メダルなくても選手の活躍に拍手をおくる迎えの人ら　佐藤　春枝
山のみどり野の花も亦歌うがに迎えてそよと風起こし来る　遠藤　秀
学ぶこと真剣であれと己に言う仕事もそれの一つとなして　須藤　幸子
何か仕事をせねば心の落ちつかぬ夫に育つ畑の野菜　溝井　清乃
山に照る夕日の赤さ一日の無事をくれつつ沈みゆくなり　水野　珠子
梅雨の花紫陽花の咲く庭先にしきりに遊ぶ鶺鴒の二羽　関根　瑞恵

逝く友を送りて帰る道の辺に色褪せて咲く紫陽花の花　柿沼　鯉乃
草千里鹿角平の風冴えて夢の広がるみどりが走る　中島　三次
時にして裸足であゆむ心地よさ健康作りの手段とも言う　藤田　トク
汗流すも健康作りと目指しつつ今年も作る野菜畑は　坂本　伊紀
納屋にする農具の数は夫との田畑作りの歴史を秘めて　矢吹　定子
わがいのち賜いし神に感謝してせめて残さむこころの足跡　一　平　子
忘れ得ぬ終戦の日の暑き昼心は冷気しばしの無言　前田 喜三子
夕暮れに水面に写る街路灯蛙がかなでるオーケストラを　松本　一郎
畑仕事しつつ浮びし歌の一首すき込む如く繰り返しいる　関根　ハナヨ
夕涼み小縁に佇むひと時の眸に映るは秋しのぶ雲　石井　幸子

踏破せし白馬岳山頂の雪景色テレビの放映懐かしみ観る　鷺野谷　満
山百合の香り漂う峡の道一人歩めば鬱も吹き飛ぶ　森　芳子
庭隅に夫植え置きし百日草株も大きく見事に咲き初む　杉山　磯子
熱心にゲートボールに打ち込めど何か心に空洞感じる　関根　富久
灯籠を高く掲げて亡き姑の新盆迎える準備調う　鈴木 イミ子
晩年はいつとは知らず訪れむ闇に目が慣れ歩める如くに　蛭田　浩市
明け方の障子明ければ東天に下弦の月の冴えざえとある　板橋　源良
親子牛二頭となりし牛小屋に淋しみつつも牛と会話す　関根　キヌ子
猛暑日の気温の記録更新は何かが狂いて百十三年を越ゆ　北條　平
うだるよな猛暑に耐えて蜩の鳴く間しばしを思いに耽る　関根　一好

私と鮫川とぷーちゃんと Vol.6

緑のふるさと協力隊・松本かおりさんの鮫川村体験記です。

食べることは生きること

村での１年も早半分。日々の風景の移り変わりを見たり、農作業を体験させてもらったり、地域の行事に参加したりして、春夏秋冬に合わせて生きていることを実感しています。

農家さんの仕事ぶりは速くて正確で美しい。それは単に無駄なものを削いだだけでなく、苦労や試行錯誤の経験があってこその美しさなのだと思いました。物事の本質は見た目や結果ではなく、日常や過去現在未来のプロセスの中にあることを、日本人としての心を鮫川村から学んでいます。

少しずつ活動先が増えるにつれ、気になることも出てきました。題して「作ってはいけないシリーズ」。西山の沼野沢集落ではエゴマ、西野の熊野神社の氏子さんはニンニク、ゴマ、ケシ、富田の青戸さん系はネギ類、鷺野谷さん系は鶏を作って(飼って)はいけない。なぜだめなのか。それはよくわからない。関西弁で言うと、なんでやねん。おじいちゃんの予想によると、昔病が流行った時に願掛けをしたからではないかとのこと。例外として、渡瀬の江竜田地区のささぎ豆とゴマは昔話が残っています。わからないまま無くなってしまうのは惜しい気がします。村のことをもっと知り、体験したいので、これからもよろしくお願いします。　(文・写真／松本かおり)



訂正とお詫び

広報さめがわ９月号９ページの短歌の一部に誤りがありました。ここに訂正しお詫び申し上げます。

正　緑増す野菜畑を見て回り我が手の不自由顕著にあらわる　石井　幸子
誤　緑増す野菜＿を見て回り我が手の不自由顕著にあらわる　石井　幸子
正　電脳の世に頼るがに物忘れ吾のに日常老いのきざしか　蛭田　浩市
誤　電脳の世に頼るがに物忘れ吾の＿日常老いのきざしか　蛭田　浩市

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案　内

●10月は不正軽油撲滅強化月間です

福島県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定めて重油や灯油などを混和して製造する「不正軽油」の一掃に取り組んでいます。不正軽油は、軽油に課税される軽油引取税を脱税するために、灯油や重油を混ぜるなどして製造した燃料で、公正な市場競争を阻害しています。不正軽油に関する情報などがありましたら、福島県県南地方振興局県税部までご連絡ください。／問い合わせ…福島県県南地方振興局県税部☎0248-23-1519

●源泉所得税事務集中処理センター室を設置しました　仙台国税局では、源泉税事務の一層の効率化を図ることを目的に、平成22年７月に「源泉所得税事務集



自然が豊かで落ち着くところですね。

小林(旧姓：岡部)**智恵**(こばやし ちえ)さん(21歳)
［渡瀬字青生野出身］

誕生月　平成元年２月
血液型　Ｏ型
星　座　みずがめ座
趣　味　音楽を聴くこと
※智恵さんは婚姻し、現在は塙町上渋井に住んでいます。

■仕事はどんなことをしていますか？
棚倉町の京セラ株式会社福島棚倉工場で事務の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？
人付き合いが大事になってくると思うので、人と接するときは、言葉遣いや態度などに失礼がないように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？
部屋の掃除や洗濯など家事をしています。予定があれば友だちと出かけますね。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？
ギターを弾きたいです。高校生のときに少し触った程度ですが、弾けたら楽しいと思うので、チャレンジしてみたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
現在は住んでいませんが、帰ってくると山は多いと思いますが、余計なものがなくてとても落ちつけるところですね。

■村に必要なもの、要望などはありますか？
スーパーなど買い物ができる場所があるといいですね。車で20分、30分かかるところで買い物をするのが大変だなと思っていたので、近くで買い物ができれば楽ですね。それとみんなで遊べる場所があればいいと思います。ありすぎるのも嫌ですが、村内にあればいいですね。

■

次は、遠藤敏幸さん(赤坂中野字新宿在住)の予定です。

学校だより

(第72回)

鮫川中学校 編
高橋　顕 校長
生徒110人

県大会出場おめでとう
特設合唱部・英語弁論

【合唱】
九月七日、矢吹町文化センターで県下中学校音楽祭合唱の部に本校が出場しました。鮫川中学校ハーモニーを声高らかに披露してくれました。出場してくれた生徒二十一名は、次のとおりです。（敬称略）

▼阿久津裕佳、笹島望、進土陽平、鈴木愛美、関根美和、目黒智洋、生方小百合、小嶋明恵、齋藤航、下重知香、鈴木裕太、高木紗希、棚井諒平、長井美紅、長久保恵里、生田目瑞希、芳賀由里、芳賀瑠里穂、樋口早紀、蛭田拓弥、前田貴史



【英語弁論】
九月十七日、サンライフ南相馬で県下中学校英語弁論大会創作の部に三年生の青戸総一郎さんが出場しました。発音・アクセントなど練習を積み重ね満足のいく表現ができました。

職場体験学習がんばりました
九月八、九日の二日間にわたって二・三年生の生徒の皆さんが職場体験学習に取り組みました。



職業や進路について学習を進めながら、望ましい職業観や勤労観を育むために、地元鮫川村をはじめとし、棚倉町、塙町、石川町の三町一村十八事業所で学習を実施しました。各事業所では「きちんとしたあいさつができ、まじめな態度でした」「本当に一生懸命働いてくれました」などのお褒めの言葉をたくさんいただきました。

思春期保健講座が行われました
九月八日、五・六校時に一年生が思春期保健講座の一環として、心身の発育・発達や変化など人間の性の成熟について科学的に理解し、自他を大切にしようとする心情や態度を育てるために「生命誕生」の内容で、外部講師の塙厚生病院助産師　郷喜子さん。役場保健師　鈴木芳子さんの二名をお招きして、体験的に学びました。



（文・写真　鮫川中学校）

カラオケや踊りで賑わう

西山青年会主催(関根直人会長)の「豊年踊り」は９月４日、特別養護老人ホームさめがわ前のグラウンドで行われました。

子どもからお年寄りまでやぐらを囲んで踊りの輪を広げました。露店も並び、多くの家族連れでにぎわいました。

また、カラオケ大会や芸能発表も行われ、地区住民や施設入所者らが参加し、会場を盛り上げました。





富田地区で伝統の八朔豊年踊り開催

富田薬師堂伝統行事「八朔豊年踊り」は８月28日、旧富田小の校庭で行われました。

八朔祭礼実行委員会(鷺野谷博則会長)が主催。子どもたちの思い出づくりと富田地区の発展のため、有志が集まり昨年に引き続き今年も開催されました。

地区住民らがやぐらを囲み太鼓や笛の音に合わせて踊りを楽しみました。焼きそばやたこ焼きなど露店も並び、多くの地区住民が楽しい夜のひとときを過ごしました。

下郷町チームを２点に抑え 鮫川村チームが１回戦突破

第４回市町村対抗福島県軟式野球大会は９月18日に開幕、県営あづま球場(福島市)で熱戦が繰り広げられています。

大会には、県内市町村59チームが参加。今年３回目の出場となった鮫川村チームは９月20日、下郷町チームと対戦しました。

試合は、鮫川村チームが１回に２点、２回に１点を追加。下郷町チームに２回と３回に１点ずつ得点を許しましたが、序盤のリードを守り切り、２対３で勝利を収めました。次の試合は10月３日、矢吹町チームと対戦します。

イニング	1	2	3	4	5	6	7	計
下郷町	0	1	1	0	0	0	0	2
鮫川村	2	1	0	0	0	0	／	3







お知らせ

献血にご協力ください

実施日　10月14日（木）
時間　①午前９時30分～午後１時、②午後２時30分～午後５時30分
場所　①村農産物加工・直売所「手・まめ・館」駐車場／②役場前駐車場

■献血対象者など

献血区分	２００ミリリットル	４００ミリリットル
体重	男性 45キログラム以上 女性 40キログラム以上	男女とも 50キログラム以上
年齢	16歳～69歳	18歳～69歳
献血の間隔	男女とも ４週間後	男性 12週間後 女性 16週間後
献血時間	約10～20分程度	

※血液が不足していますので、400ミリリットルの献血にご協力ください。
※65歳以上の方の献血は、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります

■問い合わせ　村住民福祉課健康係☎49-3112

みんなの意見箱より

▼ご意見　いつもお世話になっております。鮫川の道路は他の市町村と比べ、とてもきれいだと思います。ガードレールが見えなくなるということがなく、きれいに草刈りがなされ、すごいことだと感心しています。
　夏休み期間中における「農業者トレーニングセンター駐車場工事」について、子どもの出入りが多いのにも関わらず、誘導ガードマンがいない状況で、とても危険です。
　大勢で渡るときは、工事の方や管理人が気付いたときは見ていたようですが、１、２人のときなど、子どもたちがどこを通ってよいか分からず惑って、びくつきながら走り抜けようとしています。公共工事なのにとても疑問です。

▼お答えします　農業者トレーニングセンター駐車場工事は、村民の皆さまに大変ご不便をおかけし、また、子どもの出入りに危険であるとのご指摘には深くお詫び申し上げます。
　工事の安全対策については、施工業者に十分指導していましたが、再度確認を行い、今後公共工事において、このようなことのないように、施設利用者の安全確保に努めます。

（村教育委員会教育課）

10月27日（水）～11月９日（火）は　読書週間

　読書週間は、10月27日～11月９日（文化の日を中心にした２週間）と定められ、また、10月27日は「文字・活字文化の日」に制定されています。今年は「国民読書年」です。ご家族で「読書」に取り組んでみてはいかがでしょうか。　問 村図書館☎29-1150

《秋の夜長におすすめの本を紹介します》



江（ごう）～姫たちの戦国～上・下
（田淵久美子著、NHK出版）
　幼い頃に戦乱で父母を亡くし、幾度もの結婚を余儀なくされながら、将軍の正室にまでなった浅井三姉妹の三女・江の波乱の生涯を描いています。2011年のNHK大河ドラマ。



月のえくぼをみた男　麻田剛立
（鹿毛俊夫著、くもん出版）
　江戸時代、幼少年期から日月食や天体の観測を続けた剛立は、独学でケプラーの第三法則をも見つけた。日本の近代天文学の礎となった麻田剛立の生涯を彼の時代と支えた人々のつながりの中で描く。

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	3
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	3

発生件数：８月24日～９月23日
累計：１月１日～９月23日

●一人ひとりが防犯意識を高めて安全で安心な地域をつくりましょう。

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247-49-3111（代表）

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［健康係］	49-3112
［住民係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館（FAX兼）	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター（FAX兼）	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（鮫川保育園・鮫川幼稚園）	29-1010
	FAX 29-1012
保健センター（地域包括支援センター）	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ（FAX兼）	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445
山王の里	48-2848
	FAX 29-2033

今月の納期
11月１日（月）
村県民税　第３期
国民健康保険税　第５期
介護保険料　第５期

◆お知らせ２

第63回村文化祭 一般作品展作品募集

対象　村内在住者

募集作品　絵画・手芸・写真・陶芸・生け花・木工・竹細工・わら細工など

募集期間　10月15日(金)～11月12日(金)※ただし土日祝日は除きます。

展示場所　村公民館大集会室※文化団体との合同展示になります。

展示期間　11月15日(月)～11月19日(金)[予定]午前９時～午後５時

応募方法　住所、氏名、電話番号、作品種別、題名を記入のうえ(様式自由)作品に添えて村公民館に提出してください。

その他　①作品が大きいものや壊れやすいものなどは会場に直接搬入し、飾り付けをお願いします。搬入日時…11月15日(月)午前９時～午後４時／②搬出日時…11月19日(金)午後１時以降※会場に直接搬入した方は、直接搬出してください。搬出日時…11月19日(金)午後１時～午後5時

■**問い合わせ**　村教育委員会教育課☎49-3151

産業廃棄物処理施設等設置について

村では、鮫川村バイオマスヴィレッジ構想に基づき、本村の基幹産業である農業の振興を図り、村の発展に寄与するため、「(仮称)鮫川村豊かな土づくりセンター(堆肥化施設)」の設置に向け取り組んでいます。

設置予定の施設は、福島県産業廃棄物処理指導要綱の規定に基づく産業廃棄物指定処理施設にあたり、建設には県の許認可が必要となります。

県の要綱に基づき産業廃棄物処理施設等設置事前協議書を次のとおり提出したのでお知らせします。

設置予定者　鮫川村長大樂勝弘／福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５

設置予定地　福島県東白川郡鮫川村大字富田字八斗蒔76番地２ほか

施設の種類　動植物性残さ及び動物のふん尿の堆肥化施

設処理能力　10トン／日（24時間）

提出先　県南地方振興局

■**問い合わせ**　県南地方振興局県民環境部環境課☎0248-23-1420、村農林課☎49-3114

子宮頸(けい)がん・骨粗しょう症検診を実施します

検診日　10月26日(火)

場所　村保健センター

受付時間・対象地区　▶午前８時30分～９時30分・赤坂東野石井草、富田、渡瀬、青生野▶午後１時～１時30分・赤坂西野、西山、赤坂中野

検診対象者　▶子宮がん検診…20歳～80歳の女性▶骨粗しょう症検診…30歳～80歳の女性

検診料金　20歳～74歳…500円／75歳～80歳…無料

持参物　受診録(必要事項を記入して持参してください)

その他　４月に回収した「住民健診(検診)申込書」で、検診を希望した方に受診録(カルテ)を配付します。検診を希望しなかった方でも、村に住所があり対象年齢であれば受診できますので、役場住民福祉課健康係までご連絡ください。

■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係☎49-3112

◆いきいき健康通信

文／村住民福祉課健康係 村山通子保健師　☎49-3112

歯周病による健康被害を防ぎましょう

■**歯周病とは**

歯周病は、元気な歯が、歯肉炎（歯ぐきが赤く腫れあがり出血する）から始まり、次に歯石ができ、歯を支える骨に影響し、歯がグラグラするようになり、歯肉がやせて歯が抜け落ちる病気です。

■**原因**

歯周病は、糖尿病や肥満などの生活習慣病を持つ人ほどなりやすく、歯周病になると生活習慣病の重症化を促進させることがわかってきました。

歯周病のもとになる細菌は強い毒素を持っています。身体はその細菌に抵抗するため悪玉物質を出し続け、血糖を上げたり血管を詰まらせたりします。メタボリックシンドロームはすでに血管の流れを悪くしている状態のため、歯周病の人は、さらに梗塞（こうそく）などの危険度が高まります。

■**予防**

生活習慣病の予防法は、基礎代謝が低下する四十歳から、自分で使うエネルギーと同等のカロリーを摂取し、肥満にならないよう体重をコントロールすることが大切です。

健康づくりの基本は食事と運動、禁煙、そして口腔内をきれいにすることが大切です。

①食事が基本です

・野菜を中心に、海藻、きのこ類、食物繊維、カルシウムを十分にとりましょう。

・肉、魚、豆腐などのタンパク質は取り過ぎない。

・油料理は一食一品程度が目安。

・歯垢をつくる甘い飲食物はできるだけ避けましょう。

・硬いものを積極的に取り、よく噛んでゆっくり食べましょう。

②口腔内は清潔にしましょう

四十歳代になると、食べかすが歯間に詰まるようになるため、食べたら歯をみがく習慣をつけましょう。（歯間ブラシ、義歯洗浄など）

・定期的に歯石を取ってもらいましょう。

・たばこは歯周病を促進しますのでこの機会に禁煙をお勧めします。

③年に一度は口腔内の健康チェックをしましょう

村の歯周疾患検診は、四十、五十、六十、七十歳の節目の方が対象です。今年度から「さめがわ歯科医院」で十一月から健診が受けられます。

該当する方には、別途通知をしますので、この機会にぜひご利用ください。

■**最後に**

歯周病も生活習慣病の一つです。日々の食事をバランスよく食べ、食後の口腔衛生に心がけましょう。

また、肥満やメタボリックシンドロームは、健康診断で早めに確認し、食事、運動、喫煙習慣を見直しましょう。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



雨心中
（唯川恵著、講談社）
施設育ちの芳子と周也は、実の姉弟のように身を寄せ合ってきた。どこまで逃げれば居場所が見つかるのだろう。
血の繋がりよりも強い絆で結ばれた「姉弟」。初めて書かれた、恋愛を超えた愛情の行く末。



シュート日記
（山本静夫著、ひくまの出版）
事故で足が不自由になった友だちをはげまし、ともになやみながら、たたかうぼくと、ミニバスケの仲間たちの涙と笑いの友情日記。

火	水	木	金	土
			10/1 ●光ブロードバンド説明会…19:00～／赤坂西野区民センター	2
5 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●光ブロードバンド説明会…19:00～／[公]	6 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●光ブロードバンド説明会…19:00～／渡瀬区集落センター	7 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●幼稚園秋の遠足 ●光ブロードバンド説明会…19:00～／青生野区集落センター	8 ●光ブロードバンド説明会…19:00～／富田区集落センター	9
12 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	13 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●社会学級村外研修旅行	14 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ] ●献血	15 ●小学校合同修学旅行 ●青生野小遠足	16
19 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	20 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10:00～15:00[保] ●心配ごと相談…13:00～15:00[公] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	21 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●保育参観デー[こ]	22 ●保育参観デー[こ]	23 ●保育参観デー[こ] ●壇の岡祭／鮫川中学校
26 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●子宮がん検診[保]	27 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしポケットによるおはなしの森…16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	28 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	29	30
2 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	3 *文化の日* ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 ●第15回少年主張大会、第９回音楽発表会…９:30～[公] ●図書館・トレセン休館日	4 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	5 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	6

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（８月届け出分・敬称略）



木之内（きのうち）　瑛斗（えいと）・男
平22.7.26生
住所…木之根
保護者…佳輔・清子



水野（みずの）　旬悠（しゅう）・男
平22.8.17生
住所…大塩
保護者…拓・さおり

●おくやみ申し上げます

（８月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
道少田	藤田　正美	8. 5	83歳
前沼	青戸　ナヲ	8.11	98歳
菅ノ目	大竹　ツキ	8.15	91歳
唐露	芳賀　幸男	8.19	81歳

●人の動き

９/１現在・（　）は前月比

人口	4,171人	（± 0）
男	2,062人	（＋ 1）
女	2,109人	（－ 1）
世帯	1,170戸	（＋ 3）

●寄付・寄贈

（８月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…藤田正弘(神奈川県相模原市)青戸良一(前沼)大竹洋喜(菅ノ目)芳賀正孝(唐露)郡山ヤクルト販売株式会社(郡山市安積)

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■今月号の８．９ページは中学校の職場体験で、広報の仕事を体験した中学生２人に作っていただきました。写真撮影、レイアウトなど２日間の短い時間で頑張ってくれました。この体験が今後の進路に役立ってもらえればと思います。

（須藤）

10 生活情報カレンダー 月1日～11月6日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
3 ㊡あらまちクリニック(棚倉町) ☎33-8018 *第１日曜日は環境美化の日*	**4** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村診療所休診日 ●光ブロードバンド説明会…19:00～／西山区集落センター
10 ㊡和田医院(矢祭町)☎33-2012	**11** *体育の日* ●東舘診療所(矢祭町)☎46-3165 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村診療所休診日
17 ㊡大木医院(棚倉町)☎33-2424 ●第23回高原の鮫川うまいもの祭り…9:50～14:00／鹿野角平観光牧場	**18** ●図書館・トレセン休館日 ●村診療所休診日 ●４か月児健診・ＢＣＧ接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
24 ㊡車田病院(矢祭町)☎43-1019 ●鮫川小さめっ子フェスティバル	**25** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村診療所休診日
31 ㊡金澤医院(矢祭町)☎46-2312 ●親子読書教室…10:00～[図]	**11/1** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村診療所休診日 ●村税など納期限

㊡＝休日当番医

第23回

高原の鮫川 うまいもの祭り

催し

入場券好評発売中

とき　10/17(日)
AM９:50～PM2:00　小雨決行

ところ　かのつのだいら 鹿角平観光牧場

入場料　お1人様(中学生以上) 2,000円
※8名様以上で申し込みの方は指定席確保。
ただし、11時までの入場に限ります。

10月～11月は「福島県の地産地消月間」です。


丸太早切り競争


ＦＭＸデモ


奥州鮫川太鼓演奏


バーベキュー

美味しいものがいっぱい！

- バーベキューパーティー（牛肉・豚肉・野菜セット）
- さめがわうまいものコーナー
- 青空市

楽しいイベントが盛りだくさん！

- おらが与作だ！丸太早切り競争
- フリースタイルモトクロス(ＦＭＸ)デモンストレーション
- 紅晴美歌謡ショー
- 大河内正紀(宿ノ入出身)和太鼓ソロ演奏
- スーパーラッキーナンバーズ
- 奥州鮫川太鼓演奏
- チビッコ広場（動物ふれあい広場、ふあふあホース）

主催　第23回高原の鮫川うまいもの祭り実行委員会
共催　鮫川村ふる里振興協議会(鮫川村･ＪＡ東西しらかわ鮫川支店･鮫川村商工会)
後援　(有)鹿角平観光センター　福島民報社　福島民友新聞社　ラジオ福島　福島テレビ　福島中央テレビ　福島放送　テレビユー福島　ＮＨＫ福島放送局
協力　交通安全協会鮫川支部

●問い合わせ
第23回高原の鮫川うまいもの祭り実行委員会事務局
(鮫川村商工会内)
☎０２４７-４９-２１７１　FAX ０２４７-４９-２５４１
Ｅメール　samekun@coral.ocn.ne.jp

広報 さめがわ　No.６７８［平成22年10月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp